

## ◆橋洗い

橋洗いは、橋梁が人々から愛され、美しい姿を保つとともに、まちの賑わいや活性化につながるために、市民主体で平成 17 年より行われています。

平成 22 年度においては、中央区「橋洗いブラッシュアップ大作戦」と題し、第 1 弾として、8 月 26 日に相合橋、第 2 弾として、9 月 25 日に難波橋、第 3 弾として、11 月 30 日に農人橋の橋洗いがそれぞれ行われました。第 2 弾での難波橋の橋洗いでは、平松市長も参加し、市民と一緒に清掃を行い、その後の各種協賛企業の方からご提供頂いた景品の抽選会では、司会として盛り上げました。

また、9 月 18 日には、堂島川にかかる中之島ガーデンブリッジにおいても、昨年に引き続き、橋洗いが行われました。

なお、これまでに相合橋や中之島ガーデンブリッジなど 9 橋において、橋洗いが実施されてきましたが、本年新たに難波橋、農人橋の 2 橋が加わり、合計 11 橋の橋洗いが実施されました。

### ▼相合橋の橋洗いの様子 (約 50 名が参加)



### ▼難波橋の橋洗いの様子 (約 200 名が参加)



▲農人橋の橋洗いの様子  
(約 40 名が参加)



▲中之島ガーデンブリッジの橋洗いの様子  
(約 200 名が参加)

## ◆「大阪の橋を巡る冒険 2010」

市民に「大阪の橋」に関心や興味をもって頂くことを目的に、「大阪の橋を巡る冒険 2010」と題し、建設局と大阪歴史博物館の共催によるイベントを開催しました。

9 月から 11 月にかけて、「見る」「聞く」「感じる」の 3 つのキーワードをもとに、パネル展、シンポジウム、親子見学ツアーをそれぞれ開催しました。

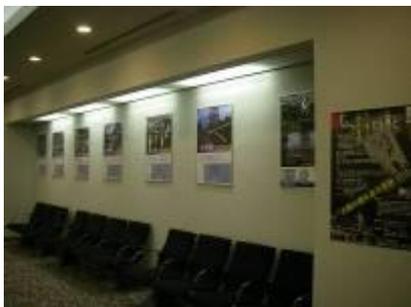
### ○「見る」：パネル展

水の回廊を中心とする「大阪の橋」を題材としたパネル展を大阪歴史博物館 1 階エントランスホールなどで開催しました。来場者を対象にアンケートも行い、7 割以上の方から「非常に良かった」・「よかった」との高評価を頂きました。

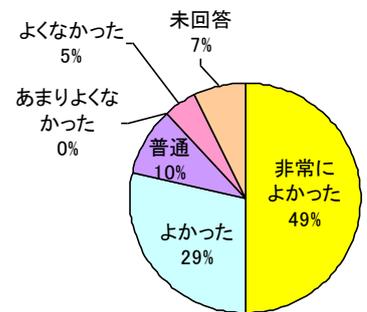
また、「いろいろな歴史を学べて勉強になった。」や「生活とともにある大阪の橋を知るのに大変良かった。」といった意見も頂きました。

#### ○開催場所・期間

- ・大阪歴史博物館（9 月 1 日～11 月 15 日）



▲大阪歴史博物館パネル展



▲アンケート結果 (N=52)

## ○「聞く」：シンポジウム

9月23日、「大阪の橋、近世から現代まで。そして未来」をテーマに、大阪歴史博物館において、橋のシンポジウムを開催しました。約150名もの参加者がありました。

### ▼講演内容

#### 第一部 講演

講演1 「歴史から見た大阪の橋」

講師 八木 滋 (大阪歴史博物館学芸員)

講演2 「技術から見た大阪の橋」

講師 小松 靖朋 (大阪市建設局道路部橋梁担当)

講演3 「大阪の橋とまちづくり」

講師 嘉名 光市 (大阪市立大学大学院准教授)

#### 第二部 パネルディスカッション

コーディネータ 加藤 晃規

(関西学院大学副学長)

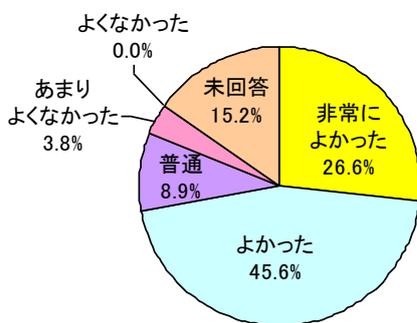


▲講演の様子

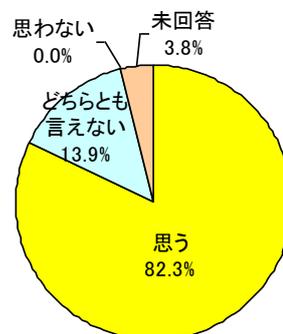


▲パネルディスカッションの様子

参加者を対象としたアンケートでは、約7割の方が「非常に良かった」・「良かった」との高評価を頂きました。また、今後のシンポジウムの継続についてのアンケートでは、「同じようなシンポジウムが開催されれば参加したいと思いますか」といった質問に対して、8割以上の方が「参加したいと思う」との回答を頂きました。



▲アンケート結果 (N=79)  
(シンポジウムの評価について)



▲アンケート結果 (N=79)  
(シンポジウムの継続について)

### ○「感じる」：親子見学ツアー

「歴博～八軒家 専門家と巡る大阪の橋」と題し、親子で巡る見学ツアーを9月26日に開催し、総勢14組45名の親子の方に参加して頂きました。

この見学ツアーは、まず、大阪歴史博物館で「水都大阪と淀川」特別展を見学し、次に大阪市立南大江小学校西側にある太閤下水の現地見学、その後、本町橋・津島橋から道頓堀川、木津川、堂島川を經由して水晶橋・津島橋まで船でクルーズしながら橋を見学、最後に中之島公園から新八軒家浜まで歩く回遊ツアーです。

参加者を対象としたアンケートでは、7割以上の方から「非常に良かった」・「よかった」との高評価を頂きました。



▲歴史博物館の見学の様子



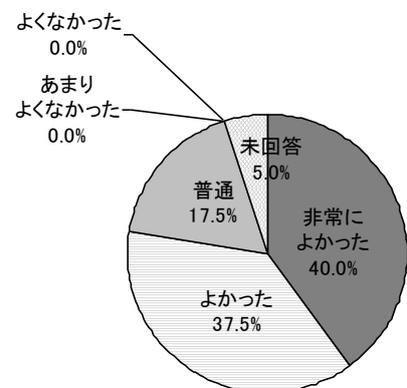
▲太閤下水の見学の様子



▲水の回廊の船上見学の様子



また、「歴史と技術の両方の解説が聞け、さらに橋を船上から見る事ができるという大変ぜいたくなツアーだと思う。」や「とてもわかりやすかった。他のツアーも行ってみたい。」といった意見も頂きました。



## ◆ネットワーク型市民セミナー

「なにわ八百八橋物語」～橋に見る大阪の再発見～と題し、ネットワーク型市民セミナー（講座：11月4日及び現地見学：11月11日）を開催しました。大阪市立城北市民学習センターでの講座には、115名（応募者159名）の受講者があり、後日行われた現地見学には17名が参加され、前年度を上回る多数の方々に参加して頂きました。

講座の受講者に実施したアンケートでは、約9割の方が「大変良かった」・「良かった」との高評価をいただきました。また、現地見学会で実施したアンケートでは、参加した全ての方から「大変良かった」・「良かった」との高評価を頂きました。

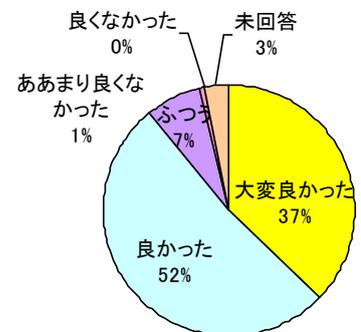
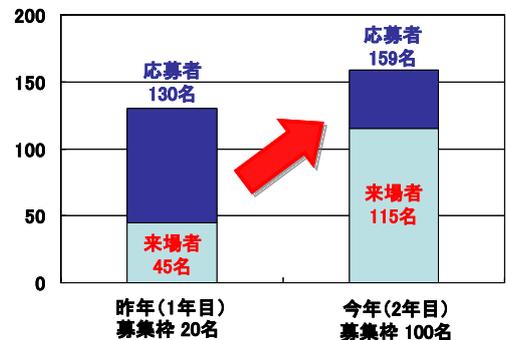
また、参加者からは、「何となく渡っている橋に新たに  
見直すきっかけになった。」や「普段見ている橋の説明を  
教えてもらい知らなかった事などいろいろ聞けて楽しか  
ったです。またこのような事をしていただけたら出席し  
たいと思います。」といったご意見も頂きました。



▲講座の様子



▲現地見学の様子



▲講座のアンケート結果  
(N=102)

### ◆中央区クルーズ&ウォーキングツアー

9月16日に、中央区クルーズ&ウォーキングツアーが開催され、約40名の方に参加者して頂きました。中央区の本町船着場から「水の回廊」をクルーズし、その後、八軒家船着場からボランティアガイドによる大阪城周辺の歴史や文化にふれるまち歩きを行いました。



▲ウォーキングの様子



▲クルージングの様子

### ◆西区まちあるき

11月16日に、西区の土佐堀川周辺の橋を中心とした旧跡を巡るまち歩きツアーが開催されました。ツアーには14名の参加がありました。



▲西区まちあるきツアーの様子

### ◆水の流れツアー

11月26日に「水」に関する理解を深めてもらうため、「水の流れツアー」を水道局と建設局で共同開催しました。本ツアーは旧淀川（大川）及び上下水道の各施設を見学し、身近にある水が、自然環境の中で循環する過程を市民の方に学んで頂くものです。このうち、橋梁担当では、水陸両用バスに乗船し、旧淀川（大川）に架かる橋の歴史的、技術的な特徴などを紹介しました。



▲ツアーの様子



▲水陸両バス

## ◆中之島ガーデン★J A Z Z★ブリッジ

11月5日、午後5時から中之島ガーデンブリッジおよびその周辺エリア（京阪大江橋駅コンコース、ANAクラウンプラザホテル、堂島公園）において、JAZZ ライブを始めとした様々な催しが開催されました。大阪市内外から、約4,800人の方が訪れました。

また、平松市長も会場に駆けつけ、市民と一緒にJ A Z Zの生演奏を聴いたり、コーラスに参加するなど、大いに盛り上がりました。



▲地元学生による演奏の様子



▲ガーデンブリッジ JAZZLIVE  
の様子



▲平松市長による挨拶の様子

中之島ガーデンブリッジでは、橋上にイルミネーションで飾られた花を設置するとともに、高欄部にはネットライトを設置するなど、光による美しい景観を創出しました。

あわせて、今後のライトアップに向けたアンケート調査を実施しました。アンケート調査においては、北区バラの会の方に協力を頂きました。

アンケートでは、「きれい。いい感じ。美しい。素敵。」といったような意見が大変多く、特に青白のネットライトによるイルミネーションが好評でした。



▲橋上のイルミネーション



▲アンケート実施状況